



自由と個人の尊厳・思索と己の完成



興味のある分野が見付かりました

7月7日（木）の総合的な探究の時間に、本校恒例の「教員による学部学科説明会」が1年生対象に開かれました。本校の教員の専門分野を生かして、大学の学部や学科の概要から具体的な研究内容まで、選択する時の注意点も含めて分かりやすく説明が行われました。生徒は、前半後半で事前に希望した2分野について学ぶことができました。これを機会に、自分の興味関心のある分野を知り、将来の進路決定につなげていってほしいと思います。大切なのは、自分で調べ、行動し、時に周りに相談しながら主体的に進路について考えていくことです。



他クラスの生徒とも交流しました。



真剣な眼差しで受講してくれました。

ボランティア活動が再開しました

本校は、全校生徒がCCC活動（Community Connection Club）というボランティア活動を行う部活動に所属しています。コロナ禍で近年、活動がほとんどできなくなりましたが、今年度、少しずつ再開されています。

7月16日（土）に、以前から交流のある三重県の相可高校の人権フィールドワークに、本校の学校設定科目「地域史研究」を受講している生徒が中心となって、馬籠宿の案内をするボランティアとして参加しました。地元の魅力を自分の言葉で伝えるという貴重な体験となりました。また、他県の同年代と接する良い機会にもなりました。今後も、様々な形のボランティア活動に多くの生徒が参加してくれることを願っています。



グループに分かれて顔合わせ



お土産をいただきました。

全国・東海大会へ出場しました

7月22日（金）の終業の日、夏休みに全国・東海大会へ出場する部活動の壮行会が行われました。対象の部活動は、東京で行われる全国高等学校総合文化祭に参加するギターマンドリン部、東海大会へ出場する水泳部です。会では、各部活動の代表者が、力強く意気込みと感謝の気持ちを全校生徒に向けて伝えてくれました。その後、校長先生と生徒会長の激励を受けました。すべての部が、夏休み以降も目標に向かって、仲間と協力しメリハリの付いた練習を継続していってほしいと思います。



ギターマンドリン部の代表



オンライン中継で水泳部の代表者が挨拶

探究サロンを開催しました

今年度も昨年度に引き続き、放課後を利用して「探究サロン」を開催しています。探究サロンとは、様々な分野で活躍する社会人、卒業生、大学生を講師として招き、生徒が自身の生き方や将来の職業選択についての意識を高める機会として提供する場です。

7月13日（水）に第2回が開かれ、トヨタ名古屋自動車大学の先生をお招きして、エコカーについてお話を聞くことができました。当日、水素エンジン搭載のミライにも試乗することができ、多くの工学部志望の生徒が興味深く見入っていました。今後も様々な分野の探究サロンを開催予定です。積極的に参加をしていきましょう。



ギターマンドリン部は市長を表敬訪問し市役所内で演奏しました。